

令和元年 第1回学校関係者評価報告書

1. 学校関係者評価の実施について

学校は、教育活動・その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るために必要な措置を講ずることにより、その教育水準の向上に努めなければならない。これを実行する為に学校関係者評価を実施した。

2. 開催日時 令和元年10月26日 午後6時

3. 開催場所 本校 白井校舎2階教室

4. 学校関係者評価出席者

氏名	所属・役職	区分	備考
今井 亘	理事長	学校	
正示 彰	校長	学校	
花本 浩司	副校長	学校	
小谷 秀則	副校長	学校	
田中 守	有限会社キープ 代表取締役	関連業界企業	
海老原 晋	株式会社IDOM 整備事業チーム 整備事業推進室	関連業界企業	
潮田 雅司	株式会社ホンダベルノ市川 係長	卒業生	
野口 弘樹	ローヤル通商株式会社 取締役	卒業生	
飯田 裕美子	事務局長	学校	
石井 敏之		学校	

5. 平成30年度学校自己評価に対する評価委員会からの意見、提言等

① 教育理念・目的について

明確な教育理念・目的・人材教育成像が確立している。

また、それを実現する為に先を見据えた特色のある教育活動がなされている。

② 学校運営について

学校運営方針・事業計画等明確に定めており、教職員にも浸透している。
人事や賃金での処遇に関しては、制度自体の整備はされているが、残業についてのシステム化を進めるなど、今後の課題とされる。

③ 教育活動について

教育の基盤となるカリキュラムや教育目標は、明確に定められている。
また、入学時点での学力が低い学生の割合が年々増加している現状を受け、毎年授業の進め方や教材の見直しも行われている。

④ 教育成果について

就職率については、以前より良好状態を維持している。また、退学率についても改善されており減少している。
資格取得に関して昨年度は、非常に厳しい結果となり、意識付けの段階から改善を行っている

⑤ 学生支援について

学生への支援体制は概ね整備されており、学業に専念し充実した学生生活を送れている。

⑥ 教育環境について

教育環境及び教育体制は常に点検されており良好である。

⑦ 学生募集と受け入れについて

18歳人口の減少に伴い学生募集が、年々厳しくなっているが公平かつ適正な募集活動を行えている。

⑧ 財務について

非常に健全な運営がなされている。

⑨ 法令等の遵守について

法令に遵守した運営がなされている。

6. 学校関係者評価を受け

学校評価の取り組みを通じて、学校組織として重点的に取り組むべきことは何かを把握し、学校全体としては、教育活動の充実・改善されていくことが期待される。